



NPO法人ハマトラ・横浜フットボールネットワーク

## 2010年度 事業報告書

(2010年2月1日～2011年1月31日)

### 1. 組織

#### ①正会員数

2010年度 初 194名 / 2010年度 末 218名 (24名増)

#### ②賛助会員

株式会社 リパブリック  
ぴあ 株式会社

#### ③役員

代表理事 清 義明  
副代表理事 五十嵐 亘  
副代表理事 佐々木 隆行  
理事 平野 聖久  
理事 下島 野得  
理事 篠原 みどり  
理事 荒川 昭憲  
監事 竹市 信司

### 2. 事業の成果

#### (1) 特定非営利活動にかかわる事業

##### ①サッカーwebコミュニティの企画・開発・運営に係わる事業

- a. 地域 SNS「ハマトラ SNS (<http://hamatra.net/>)」の企画・運営・運用
- ・地域 SNS として、サポーターを組織化する web 拠点として運用。
  - ・ユーザー数 3,274 名 平均 PV パソコン：約 10,000PV/日 携帯電話：約 20,000PV/日
  - ・NPO ハマトラのイントラの役割の他、総会などの電磁承認議決の場として利用。

- b. コーポレートサイト「hamatra.com」の企画・開発・運用
- ・NPO ハマトラのコーポレートサイトである hamatra.com の運用。
  - ・活動報告、グッズ紹介ならびに出版物の Web 公開に利用。

##### ②サッカー文化の推進に関する出版などの各種の事業

- a. スタジアムフリーペーパー「ハマトラ」の発行・配布
- ・ホームゲーム開催日に発行する、ファン・サポーターのための情報誌として発行。創刊 6 年目。発行部数は、13 号 (vol. 57-69) 53,000 部。
  - ・1 試合平均 4,000 部をファン・サポーターに向けて配布。累計発行部数は 285,000 部。
  - ・サポーター活動の紹介やクラブ関係者のインタビュー掲載により、ファン視点の展開を図る。
- b. 街頭配布用フリーペーパー「ウイマリ」の発行・配布
- ・スタジアム外での試合開催日の告知用フリーペーパーとして発行。
  - ・発行部数は、32,671 部。配布回数は、全 25 回。
  - ・配布場所は、横浜市営地下鉄 5 駅 (上大岡・横浜・センター南・戸塚・新横浜) JR 東日本 5 駅 (横浜・鴨居・桜木町・新横浜・日吉)

c. サッカー試合告知ポスターの掲示活動

- ・年7回、ホームタウン域内3,135箇所に掲示。
- ・地域公共掲示板へのチラシの掲示。(通年)
- ・地区リーダーミーティングを2回開催。

③サッカーサポーターの地域貢献活動を推進するための事業

a. G3000 ゴミ拾いプロジェクト

- ・ホームゲーム開催時、スタジアム内外の清掃活動。全20回、延べ参加人数約700名
- ・「新横浜大清掃」(6月26日開催)参加人数153名
- ・「MM21大清掃」(1月22日開催)参加人数125名

b. フラッグバナー設置活動

- ・ホームタウン域内の商店街、個店と連携して設置。(通年)

c. ホームタウン域内で開催された各種イベント等への横浜F・マリノスサポーターとしての参加

- ・横浜ドラゴンボートレース2010(5月23日開催)
- ・映画「TSUNAMI-ツナミ-」公開アフレコ収録(8月29日開催)

d. エコキャップ回収活動

- ・トリコロールランド内「ハマトラブース」にてエコキャップを回収、横浜マリノス株式会社を通じて、エコキャップ推進協会へ提供した。

e. ヨコハマ・フットボール映画祭の共催による地域文化メセナへの参画。

(2) その他の事業

① 広告事業及びアパレル等の企画事業

a. 法人の収益基盤としてアパレルブランドの企画・販売を推進。今期収入合計1,390,800円。

b. 「第5回 INAS-FID(知的障がい者)サッカー世界選手権 2010 南アフリカ大会」日本代表に対する遠征費用寄付(オリジナルTシャツの製作・販売を行い、収益金を寄付)

c. 横浜マリノス株式会社との連携のもとトリコロールランド等での直営ブース、交流拠点を展開。

d. 「年チケはサポーターの勲章」キャンペーンとして、サッカーダイジェスト増刊 2010J リーグ総集編にて、広告掲載。

(3) 法人に関する事項

① 賛助会員として、「株式会社リパブリック」「ぴあ株式会社」に入会いただいた。※5口(250,000円)

以上